

Mahalo Button : 生成AIで強化された研究データ

🎁 Mahalo Button 利用事例の共有プラットフォーム

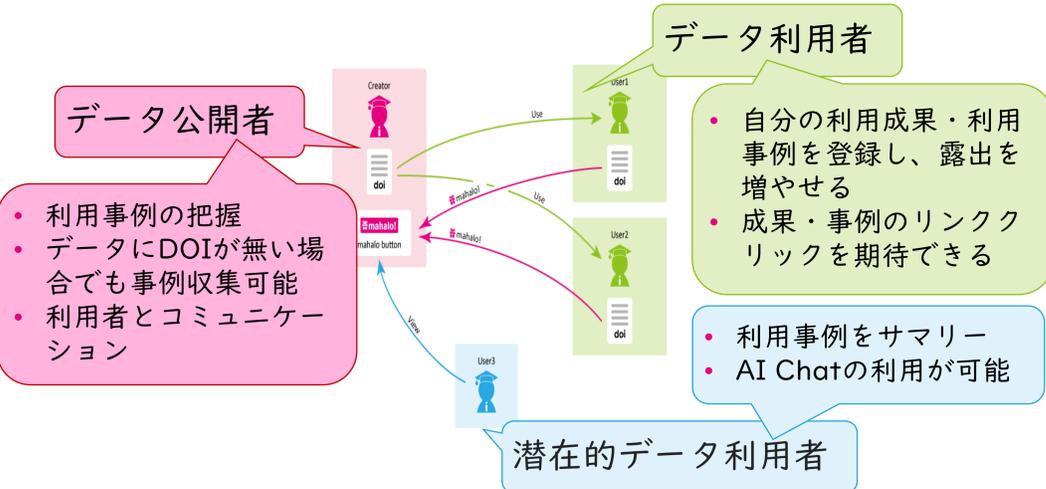
国立情報学研究所 北本 朝展, 中原 陽子



Mahalo Buttonにおけるデータ利用事例の収集と共有を円滑化するために、データDOIを用いたデータ引用検索機能などを新たに加えた。さらに生成AIによる機能強化として、利用事例登録のためのメタデータ付与支援機能や、利用事例共有のための生成AIチャット機能などを構築した。

Mahalo Buttonとは？

データ公開ページにおいて研究データ利用事例を共有する仕組み



- データ公開ページに設置**
- データ公開ページのDOI/URL単位で作成**
- 紐づけられたMahalo Cardをダッシュボードで管理**

Mahalo Button

- Mahalo Button管理者と利用者の間の情報共有ツール
- 現在のところは、問題通報機能のみ

Mahalo Report

- データの利用事例を登録する
- Mahalo Buttonに対して利用事例のDOI (URL) 単位で紐づけ
- データ利用に関する記述も登録

Mahalo Card

DataCite APIおよびOpenCitations APIを利用してDOI引用論文の検索を支援

API利用

生成AI利用

ChatGPTを利用したChat機能の開発
サマリーの自動生成
タグの自動生成

①データ利用成果収集の支援：Find Citing DOI

Mahalo ButtonのDOIを検索し論文のDOIを取得する

②登録の支援：サマリーの自動生成 タグの自動生成

DOIをResolveするとタイトルを自動取得

「Description (Citation of the dataset)」を入力すると「Summary」と「Tags」を自動生成

今後の展望：

- 生成AI利用の改善
 - 生成AIのプロンプト改善
 - 生成AI選択機能
- API利用の改善
 - DOIがついているものはサービス連携を増やす
 - DOIがついていないデータへの対応の検討
- 講習会の開催

③利用の支援：AI Chat

登録されたMahalo Cardの「Description (Citation of the dataset)」の内容を元にAI Chat